

【新商品案内:2025年10月20日発売】

# 異常温度部分をレーザーで特定 できるコンパクトサーモグラフィー

## 新登場

- ▶ ディスプレイ内中心の十字線を、特定箇所に合わせて レーザー照射でき、実際の測定箇所が一目瞭然
- ▶ 非接触で、簡単に広範囲の温度分布を可視化
- ▶ 高い熱画像解像度で探知結果を鮮明に表示
- ▶ 熱画像と実画像を重ねて表示可能
- ▶ 放射率は手動入力・リスト選択入力の選択可能
- **▶ USBケーブル接続でPCに保存データ転送可能**
- ▶ LEDライト搭載で、暗い場所でも綺麗な画像保存をサポート



赤外線サーモグラフィー GTC 450-13

ボッシュ株式会社 (本社:神奈川県横浜市)は、非接触で、簡単に広範囲の温度分布を可視化できる赤外線サーモグラフィー「GTC 450-13」(標準小売価格 148,000円・税別)を10月20日に新発売します。

本製品は、レーザー照射で測定箇所をピンポイントで確認できる機能を有し、素早い起動と誰にでも扱える簡単操作で、温度分布を瞬時に探知できます。コンパクトで軽量ながら、幅広い測定温度範囲 (-20~+450°C)、熱画像と実画像を重ねた表示等、高機能で多様な用途に対応しています。また、高解像度の2.8インチカラーディスプレイは視認性がよく、本体に装備されているLEDライトにより暗所での作業も快適に行えます。近年、建設・設備・製造分野において、非接触での安全な点検や予防保全の重要性がますます高まっています。温度差を瞬時に可視化し、目に見えない問題を発見する赤外線サーモグラフィーは、効率的で信頼性の高い診断ツールとして注目されており、GTC 450-13は、「高精度・簡単操作・高い携帯性」という現場のニーズに応えたハイパフォーマンスモデルです。

ボッシュは、これからも「Protection(安全第一)」をスローガンに安全で使いやすい製品開発をすすめ、様々な作業現場を強力にサポートしてまいります。



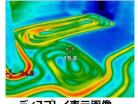
## 赤外線サーモグラフィー 「GTC 450-13」の特徴

- 1. ディスプレイ内中心の十字線を、特定箇所に合わせて レーザー照射でき、実際の測定箇所が一目瞭然
- 2. 非接触で、簡単に広範囲の温度分布を可視化
- 3. 高い熱画像解像度で探知結果を鮮明に表示
- 4. 熱画像と実画像を重ねて表示可能
- 5. 放射率は手動入力・リスト選択入力の選択可能
- 6. USBケーブル接続でPCに保存データ転送可能
- 7. LEDライト搭載で、暗い場所でも綺麗な画像保存をサポート



#### 通常測定イメージ

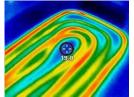




ディスプレイ表示画像

レーザー照射によるピンポイント測定イメージ





ディスプレイ表示画像



## 赤外線サーモグラフィー 「GTC 450-13」の使用シーン





## 赤外線サーモグラフィー 「GTC 450-13 lの製品概要



#### 製品名 GTC 450-13

標準小売価格 148,000円(税別)

熱解像度 256×192ピクセル

画像解像度 480×360ピクセル

測定視野角 55.6°×42°

温度分解能 0.1℃

測定可能温度範囲 -20℃~+450℃

測定可能距離 ≥0.5m

測定精度 0 ~ +100°C:±2°C、>+100°C:±2%

※周辺温度20℃~23℃、放射率>0.95、測定距離1m、 動作時間5分以上、口径150mm、ライト&レーザーオフの場合

空間分解能 3.79mrad

ディスプレイサイズ 2.8インチ

使用可能温度範囲 -10℃~+50℃

保管可能温度範囲 -20℃~+50℃ (バッテリー付きの場合)

-20℃~+70℃ (バッテリーなしの場合)

電源 単3アルカリ乾電池4本(市販品)または

プロ用10.8V充電式専用バッテリー(別売り)※別途充電器(別売り)が必要です。

画像保存数 約500件(本体メモリー)

本体サイズ 79mm×209mm×89mm(W×H×D)

質量 0.35kg (電池、アダプター除く)

防塵・防水性能 IP54(電池収納部除く、直立状態)

連続使用時間 約4時間(単3アルカリ乾電池4本使用時)

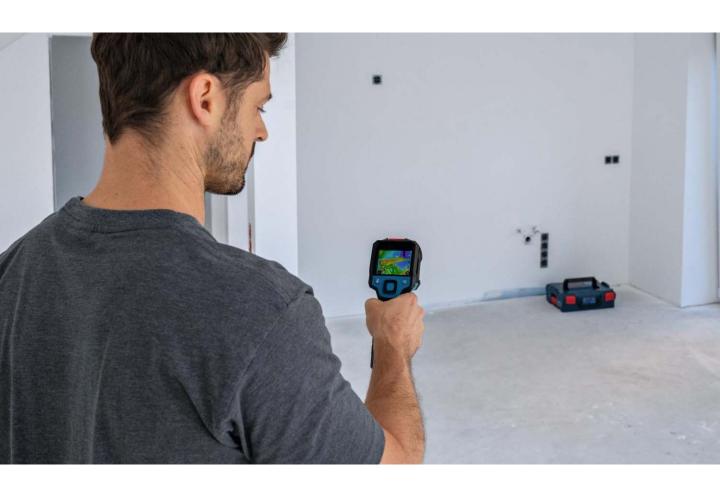
約8時間(プロ用10.8V2.0Ah充電式専用バッテリー使用時※バッテリー別売り)

標準付属品 キャリングバッグ、USBケーブル (Type-C-Type-A)、電池アダプター、

単3アルカリ乾電池4本(テスト用)







## 【 ボッシュ プロ用電動工具ホームページ 】

## https://www.bosch-professional.jp/jp/ja/

※製品の発売時期・販売機種は、流通チャネルおよび取扱い販売店により異なります。 詳しくは、ボッシュコールセンターへお問い合わせください。

ボッシュコールセンター フリーコール **0120-345-762** 

#### 本リリースに関するお問合せ

ボッシュ株式会社 電動工具事業部 マーケティング部

高橋太郎 TEL: 0120-345-762(代表)〒224-8601 神奈川県横浜市都筑区中川中央1-9-32

株式会社ドリームファクトリーワールドワイド(PR担当)

菊地保宏 TEL 045-532-5703 〒227-0067 神奈川県横浜市青葉区松風台7-4 mobile 090-3066-4671 email kikuchidfww@gmail.com



#### 日本のボッシュ・グループ概要

日本のボッシュはボッシュ(株)、ボッシュ・レックスロス(株)、その他の関係会社から構成されます。ボッシュ(株)は自動車用パーツの開発、製造、販売そしてサービスの業務を展開し、また自動車用補修パーツや電動工具も取り扱っています。ボッシュ・レックスロスは油圧機器事業、FAモジュールコンポーネントやその他のシステムの開発と生産を行い、日本の産業機器技術に貢献しています。

2024年の日本のボッシュ・グループの第三者連結売上高は約4,280億円で、従業員数は約6,300人です。

#### 世界のボッシュ・グループ概要

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2024年の従業員数は約41万8,000人(2024年12月31日現在)、売上高は903億ユーロ(約14.8兆円\*)を計上しています。ボッシュはモビリティ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ビルディングテクノロジーの4つの事業領域を展開しています。事業を通じて、自動化、電動化、デジタライゼーション、ネットワーク化、持続可能性の取り組みといった普遍的なトレンド形成に、自社の テクノロジーを活用することをめざしています。こうした観点から、ボッシュは地域や業界の壁を超えた幅広い事業展開により、革新性と堅牢性を高めています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスにおける実績ある専門知識を活かし、さまざまな分野にまたがるソリューションをワンストップでお客様に提供しています。また、ネットワーク化とAIに関する専門知識を応用して、ユーザーフレンドリーで持続可能な製品を開発・製造しています。ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」なテクノロジーによって、人々の生活の質の向上と天然資源の保護に貢献したいと考えています。



ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ*GmbHと*その子会社490社、世界約60カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売/サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界136の拠点で約8万7,000人の従業員が研究開発に携わっています。

\*2024年の為替平均レート、1ユーロ=163.8354円で計算

さらに詳しい情報は以下を参照してください。

www.bosch.com ボッシュ・グローバル・ウェブサイト (英語)

www.bosch-press.com\_ボッシュ・メディア・サービス (英語)

www.bosch.co.jp/ ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト (日本語)

https://x.com/Boschjapan ボッシュ・ジャパン 公式X (日本語)

https://www.facebook.com/bosch.co.jp ボッシュ・ジャパン 公式フェイスブック (日本語)

https://www.youtube.com/boschjp ボッシュ・ジャパン 公式YouTube (日本語)

https://www.linkedin.com/company/bosch-japan/ ボッシュ・ジャパン 公式LinkedIn (日本語)